

【特許法・実用新案法：論点】

問 1

特許を受ける権利が共有に係るときの手続を問う。

- 1．共同出願
- 2．出願審査の請求ができる者
- 3．複数当事者の相互代表
- 4．代表者選定の効果
- 5．共同審判
- 6．特許を受ける権利の移転

問 2

拒絶理由の通知への対応を問う。

- 1．意見書の提出
- 2．明細書、特許請求の範囲又は図面の補正及びその要件
- 3．発明の単一性の要件
- 4．特許出願の分割